

ホール内観：2階客席より



ホール内観：1階舞台より

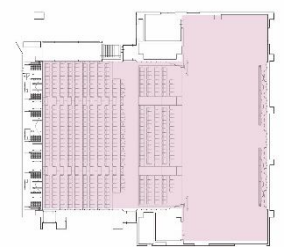
ホールのデザイン

- 様々な活動を行っている市民団体やサークルのほか、個人の芸術文化創造活動の練習・発表会などをホール利用の主目的とし、かつ、舞台芸術鑑賞にも十分機能する「多機能型多目的ホール」とする。
- 舞台は音響反射板を用いたコンサート形式、演劇や市民芸能祭にも可能なプロセニウム形式に加え、展示会や各種イベントにも可能な平土間形式にも対応可能としている。
- 客席は、前面を昇降式、後部をロールバック式とし、舞台と客席部の一面を平土間としても利用することができる。さらに、ホール側壁の一部を開放することで、ロビーと一体的な利用も可能とした。
- ホールの静けさや響きにも十分配慮し、音楽優先の多目的ホールに仕上げた。

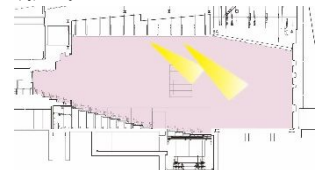
プロセニウム形式



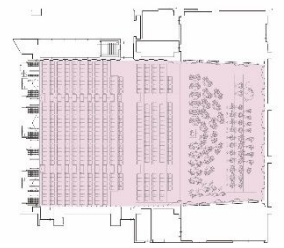
バレエ公演
フラダンス
市民芸能祭
落語、漫才



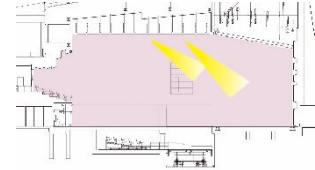
エンドステージ形式



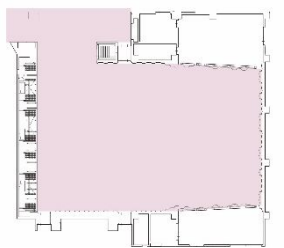
音楽発表会
合唱祭
コンサート



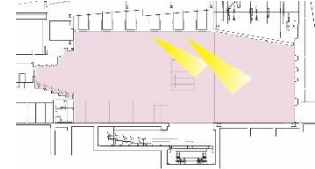
平土間形式



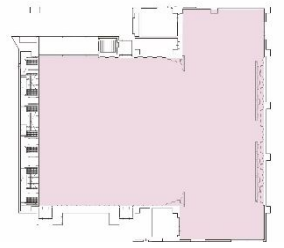
見本市
物産展
ダンス
交流会



平土間形式



勉強会
講習会
会議の誘致
イベント



客席

- より良い鑑賞条件が得られ、最大視認距離や音響計画の面で舞台と客席が一体となれる606席の「中規模ホール」とした。

客席数：

- 606席（1階席：466席 2階席：140席）
 - ・137席（昇降式可動席）
 - ・329席（ロールバック式可動席・内4席は車椅子席）
 - ・140席（固定席・内6席は親子室内）

楽屋

- 楽屋は全部で4部屋を置く。本来の楽屋利用のみならず、会議室やミーティングスペースとしても利用が可能である。
- 主演控室としてトイレを配備した楽屋に加え、演者が誰でも利用できるシャワー室を設置した。

舞台

- 舞台は最大9×28mの大きさで左右に袖舞台を持つ。
- 天井反射板は吊り下げ式、側面反射板は回転式とし、舞台上の吊り具を少なくした。
- 床はヒノキ材を使用し、高級感ある舞台を演出する。

スタジオ・リハーサル室、練習室

- 合唱練習や小規模な発表会にも対応できるスタジオ・リハーサル室を1部屋設けた。音楽に特化した利用だけでなく、大規模楽屋として、また、公民館活動の場としても利用が可能である。
- 練習室は3部屋を設け、音響に優れた練習が可能な環境を整えている。

倉庫、トイレ

- 大型機材や備品収納のための機材庫や倉庫のほか、ピアノ庫、楽器庫を設けている。
- トイレは可動間仕切り壁を開閉することで、演目による男女比に対応できる工夫を行っている。有料講演時に利用する演者専用トイレを舞台裏に設置している。

ホワイエ・ロビー

- 1,2階のホワイエは南堀に面し、四季折々のロケーションを楽しめる。
- 1階にはカフェコーナーの配置が可能となっている。
- ホール西側の側壁は、大型可動間仕切りによって開閉可能となっており、舞台、客席、ロビー、中庭を大きな平土間空間として利用可能で、物産展や見本市など、各種イベントの開催も可能としている。